

参加費
無料

オンライン教育の光と影 ～将来への可能性と顕在化する課題～

日時：2021年12月5日（日）14:00～16:30（13:30受付開始）

会場：昭和女子大学6号館 5S43教室

※状況によりオンライン実施に変更する場合があります。

【タイムスケジュール（予定）】

14:00-14:30	開会 基調講演（問題提起・趣旨説明） 神徳 圭二先生（奈良女子大学附属中等教育学校）※オンライン参加
14:30-15:10	グループワーク1 オンライン教育実践の交流
15:10-15:20	休憩
15:20-16:10	グループワーク2 「オンライン授業の〈価値〉を探究する対話」
16:10-16:30	全体での共有・まとめ・閉会

対象 ・ 国公立の幼稚園・小学校・中学校・高等学校の教職員、教育委員会関係者、教員を目指す大学生、
・ 学校教育や人材育成に興味がある方、民間企業関係者、教育研究者など

定員：30名 ※定員に達し次第、申込を締め切らせていただきます。

【趣旨】

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、2020年3月初めから多くの学校が臨時休校を余儀なくされました。その中で、教育活動を継続するための様々な取り組みが行われましたが、その一つの柱はオンラインによる教育です。教科の授業の動画配信や学級会・朝の会のオンライン化に、「学習の個別最適化」や「学びの場の多様化」といった将来への可能性を見る議論が、一層強く主張されるようになっていきます。

他方で、子どもの孤立、生活リズムの乱れ、家庭環境の格差の顕在化・固定化、教員の側の一層の多忙化と疲弊などの問題も指摘されています。

学校教育のあり方が改めて問われている現状を踏まえて、技術的側面からの対応だけではなく参加者の経験と思いを伝え合い共有することを通じて、「教えること」と「学ぶこと」の意味、教師のあり方を根源的に振り返る場として、今回のセミナーを開催します。

参加ご希望の方は、右記 QR コード
または当研究所 HP (<http://iome.jp>)
からお申し込みください。



[申込締切日：11/30（火）]

主催：昭和女子大学現代教育研究所

協力：奈良女子大学附属中等教育学校 岩倉高等学校 足立学園中学校・高等学校

【お問い合わせ】

昭和女子大学 現代教育研究所 〒154-8533 東京都世田谷区太子堂 1-7-57 TEL：03-3411-7391 MAIL：ime-admi@swu.ac.jp